三重県図書館
情報ネットワークシステム（MILAI）
横断検索
仕様書

第 2.2 版

２０２２年３月

三重県立図書館

ー目次ー

1 はじめに 1

2 横断検索の概念図 1
3 機能概要 2
4 検索要求電文仕様 3

5 検索結果応答電文仕様 4

ー更新履歴ー

版数	更新日	区分	対象項目	更新内容
1.0	2012/1/4	作成		新規作成
1.2	2013/5/7	修正	1.はじめに	従来の1．0版と1．2版の違いを追記
1.2	2013/5/7	修正	4.検索要求電文仕様	分館対応により、検索項目に 18.検索対象館を追加。プロトコルを「V1.0」から「V1.2」へ変更
1.2	2013/5/7	修正	5.検索結果応答電文仕様	分館対応により、項目に 20.書誌番号、21.巻号連番、22.所蔵情報開始タグ、23.館コード、24.請求記号、25.資料コード、27.所蔵情報終了タグを追加
2.2	2022/3/1	修正	4.検索要求電文仕様	項目に 9.ISSN、11.キーワード検索、12.検索種別を追加
2.2	2022/3/1	修正	5.検索結果応答電文仕様	項目に 14.ISSN、23.資料識別子、29.相互貸借フラグを追加

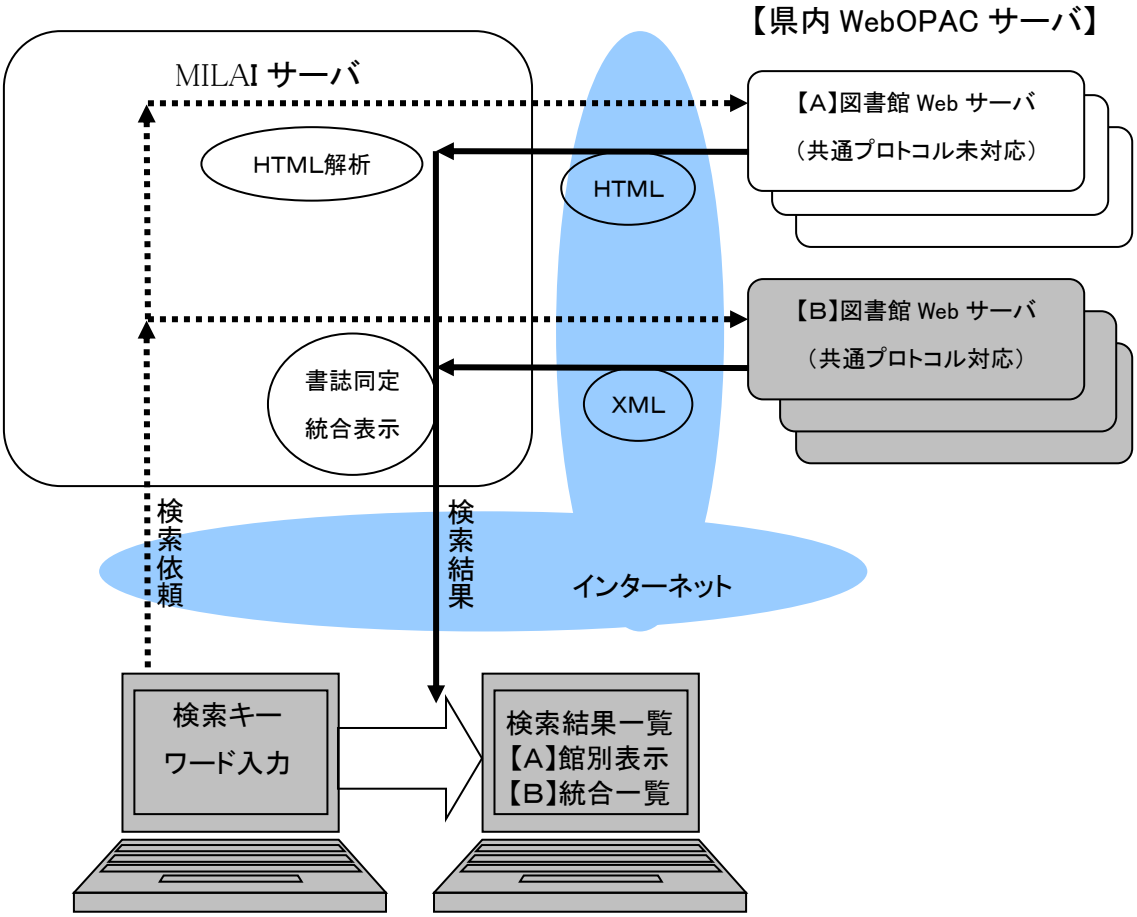
1　はじめに

三重県内の図書館において、インターネットに公開されているWeb版蔵書検索システム（以下、「WebOPAC」という。）に対し、横断検索を行うための共通プロトコルを規定する。

ここで定義する共通プロトコルは、県内の WebOPAC から返送される検索結果（書誌一覧）から書誌同定を行う事を可能とするものである。これにより、三重県図書館情報ネットワークシステム（以下、「MILAI」という。）が、複数の図書館の蔵書検索システムがあたかも1つのシステムであるかの様に検索結果を表示することができる。

従来の1．0版と1．2版の違いは、分館対応として1回の検索でそれぞれの館情報に分けて検索結果を処理するものである。

2　横断検索の概念図



３ 機能概要

（1） 検索要求電文の送信

ア MILAI 検索画面から入力された検索キーワードを、登録された複数の WebOPAC に検索依頼を同報送信する。

イ MILAI サーバからWebOPAC に対しては、別項で定める電文仕様に基づいた検索要求電文を送信する。

ウ 検索要求電文の送信には、HTTP 及びHTMLを使用する。

エ 検索依頼するWebOPAC は、WWWサーバのCGIを使って動作しているシステムを対象とする。

オ CGI に検索要求データを渡すためのメソッドとして、’GET”または”POST”を選択できる。(MILAI サーバでの環境設定)

（2） 検索応答電文の受信

ア 検索要求電文を受けた WebOPAC は別項で定める電文仕様に基づいた検索応答電文を返信する。

イ MILAI サーバは複数の WebOPAC から返信された検索応答電文を解析し、ISBNによる書誌同定処理を行う。

ウ 共通プロトコル対応されてない WebOPAC からの検索応答電文については基本的に書誌同定しない。また、結果表示範囲についても制限があるものとする。

（3） 検索結果の表示

ア 上記3．2で編集された統合表示画面、または図書館別に一覧表示編集された一覧表データを検索要求元のブラウザ端末に表示する。

4 検索要求電文仕様

3(1)で記載した検索要求電文仕様を以下に定義する。

No.	検索項目	パラメータ	項目長(MAX)	説明	
0	プロトコル名	PROTOCOL		共通プロトコル名	「ICCAP-Request/V2.2」と記述。
1	書名	TITLE	500	書名キーワード	
2	著者名	AUTHOR	500	著者名キーワード	
3	件名	SUBJECT	500	件名キーワード	
4	出版社	PUBLISH	500	出版社キーワード	
5	分類記号	CLASS	30	分類記号	
6	出版年1	PUBDATE1	4	出版年(から)	4 桁か、無かのどちらか。単独項目としてはあらわれない。
7	出版年2	PUBDATE2	4	出版年(まで)	
8	ISBN	ISBN	20	ハイフン無 ISBN	両方存在するか、両方存在しないかのどちらか。
9	ISSN	ISSN	20	ハイフン付 ISBN	
10	検索対象館	SEARCHLIB	3	相手先システムの館コード	繰り返し項目。該当館分繰り返す。
11	キーワード検索	KEYWORD	500	検索項目が空白区切りで連結	空白で分割してキーワード検索する。
12	検索種別	CATTP	1	検索対象となる資料識別子	

5 検索結果応答電文仕様

3(2)で記載した検索応答電文仕様を以下に定義する。

No.	出現率	項目	タグ名	項目長(MAX)	説明
1	必須	body 開始タグ	body		
2	必須	プロトコル	protocol		「ICCAP-Request/V1.2」と記述。
3	必須	ヒット件数	count	10	ヒット件数(エラー時は 0 未満の数値をセット)
4	必須	メッセージ	message	1024	メッセージ(エラー時のコメントをセット)
5	必須	ヒット目録開始タグ	catalogue		(ヒット件数分、または図書館側システム制限件数分繰返)
6	必須	書名	title	100	書名
7	データ	書名ヨミ	titlek	100	書名ヨミ(全角カナ)
8	データ	巻次	vol	100	巻次
9	データ	著者名	author	100	著者
10	データ	著者名ヨミ	authork	100	著者ヨミ(全角カナ)
11	データ	出版社	pub	100	出版社
12	データ	出版年	pubdate	20	出版年
13	データ	ISBN	isbn	16	ISBN(ハイフンの有無は問わない)
14	データ	ISSN	issn	10	ISSN(ハイフンの有無は問わない)
15	データ	TRC	trc	12	TRC
16	データ	NPL	npl	12	NPL
17	データ	JP	Jp	12	JP
18	データ	OPL	opl	12	OPL
19	選択	RANKING	rank	3	ヒットランキング(※未使用)
20	必須	URL	url	1024	詳細表示用 URL タグ
21	必須	書誌番号	ksno	10	システム番号
22	必須	巻号連番	kgrn	10	システム番号
23	データ	資料識別子	cattp	1	設定例)1:図書、2:雑誌、3:論文、4:視聴覚
24	選択	所蔵情報開始タグ	local		ヒットした件数分繰り返す
25	必須	館コード	searchlib	4	指定された検索館
26	データ	請求記号	callnum	80	代表所蔵の請求記号
27	データ	資料コード	srno	20	代表所蔵の資料コード
28	必須	所蔵数	number	20	所蔵数(不明・除籍を除く所蔵数)

(続く)

（続き）

29	選択	相互貸借フラグ	sogoflg		相互貸借が可能なら yes 相互貸借が不可なら no
30	選択	所蔵情報終了タグ	/local		ヒットした場合のみ必須
31	必須	ヒット目録終了タグ	/catalogue		
32	必須	body 終了タグ	/body		

出現率凡例

「必須」:必ず含める

「データ」:データが存在するならば含める

「選択」:含んでいなくてもかまわない